

誰もが使える インフラを作る

—原昌宏氏のQRコード開発—

会期 2024年10月11日～2025年3月24日(予定)

場所 HOSEIミュージアム・サテライト小金井
(法政大学小金井キャンパス西館1階)

[展示概要]

私たちの生活に欠かせないインフラとなっているQRコードは、法政大学第二高等学校・法政大学工学部卒業、株式会社デンソーウェブ主席技師の原昌宏氏により1994年に開発されました。誰でも使えるものを作りたいという思いのもと開発されたQRコード。開発から普及、今後の展開について、ご紹介いたします。

ファインダ・三隅に配置し、位置、傾き、大きさを高速認識
印刷物に現れにくい形状

誤り訂正機能 (リード・ソロモン符号)
・欠損を復元する機能

**アライメントパターン
タイミングパターン**
・基準位置としてコードの歪みを正確に補正

誕生	セキュリティ	デザイン	形状
<p>1994 QRコード® ○高速読取 ○大容量 ○汚れに強い</p>	<p>2007 SQRC® ○暗号機能 ○2層構造 ○偽造・改ざんを防止 ⇒ チェットへの活用</p>	<p>2011 複製防止 QRコード ○複製を防止 ⇒ 製品の真贋判定 温度切符の活用</p>	<p>2014 フレームQR® ○デザイン性向上 ⇒ サイトの集客力up</p>
<p>2022 rMQR® ○長方形 ⇒ 幅広いスペースの有効活用 円柱部活管理</p>	<p>・カメラ付携帯の普及 ・偽造問題</p>	<p>・電子チケット ・キャッシュレス決済</p>	<p>・SNS普及 ・O2O普及</p>
<p>社会の変化</p>		<p>・安全・安心 ・注意喚起の強化</p>	

QRコード化
QRコードのカラー化で画像データを格納



▲原昌宏氏

※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。



お問い合わせ 電話：03-3264-6501 Mail：museum@hosei.ac.jp

主催：HOSEIミュージアム 共催：法政大学理工学部



ミュージアムウェブサイト